

二十三日	約四百名協同会下評議会核大中央委 員会を組織す	小石川三合議会等手取調停 委員会組織す
二十四日	評議会核大中央委員会は社運動の決 断を可決し、奥村甚之助等をして今 社を訪問せしむ	協同委員会調停を中止す 購買組合共働社手取調停委員会 全四百五十員を寄附す
二十五日	共働社より寄附金に因り行商隊と 組織す 各集会所へ各級の放出を开始す	
二十六日	評議会中央委員長野田律太郎等各集所 所を歴訪して激励す	協同委員会等固く調停を中 止す
二十七日	出版労働組合主催の「神田青年会級 に於て」東京全不列労働者大会」を開 き、各級の経過報告もあす	講談社長野間清流の調停を中 止す
二十八日	出版労働組合主催の「神田青年会級 に於て」東京全不列労働者大会」を開 き、各級の経過報告もあす	
二十九日	午後七時より山石川石柳河柳河保等却 に於て各級批判演説会を開く聴衆六 百名	
三十日	各級協同委員会と合同して折所俱樂部 に於て演説会を開催す	

三十一日	旧精米堂工場側作業開始 復職中者百十二名	警備隊員約二百名精米堂工場寄 宿舎を襲撃せんとす 約千名上野公園動物園に示威 的散策を果す	
二月一日	旧博文製工場側作業開始 職二長以下百三十五名就業 す	市電自治会に手取資金四千円の借用 上りを打電せるものあり 但し四能業團幹部は之れを周知 せず	市電自治会が執行委員会を開 き上記電報に依り資金貸与方 に付正式交渉ありたる際、はが純 するものとす
二月二日	第一回労資会見交渉不調 に終る		
二月三日			
二月四日			
二月六日	秋津之月する約九百名に對し 出陣命令を發せしむ	約二百名工場寄宿舎を襲撃せんとす	
二月十日	就業者約五百名入連す	午後七時より山石川石柳河柳河保等却 に於て各級批判演説会を開催す 聴衆約四百名	
二月十一日	声明書を発表す	職工代表者各手取物と非公式に会見す 区有主と合同して批判演説会を開く 聴衆約五百名 金子務宛に放火せしものあり	